

女性被保険者が出産のため仕事に就けず賃金が支払われないとき、生活保障給付として請求することができる給付金です。

〔請求可能な期間〕 出産日(出産が出産予定日より遅れたときは出産予定日)以前42日(多胎妊娠の場合は98日)から、  
 出産日の翌日から56日目までの期間

(訂正がある場合は被保険者(請求者)が二重線で抹消し正しい内容を記入してください。被保険者(請求者)以外の訂正は認められません)

被 保 険 者 が 記 入 す る と こ ろ	① 健康保険証の 記号と番号	記号 番号		② 被保険者 (請求者)の 氏名・生年月日	(フリガナ)		
	③ 被保険者 (請求者) の現住所	〒				日中連絡のとれる電話番号	
	④ 事業所名称	⑤ 出産前の請求ですか、 出産後の請求ですか		出産前の請求 ・ 出産後の請求			
	⑥ 被保険者資格 取得年月日	昭・平・令 年 月 日		⑦ 被保険者資格 喪失年月日	平・令 年 月 日		
	⑧ 出産予定 年月日	令和 年 月 日		⑨ 出 産 日	令和 年 月 日		
	⑩ 出産のために 休んだ期間 (請求期間)	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 日間 〔一部就労日があるとき〕上記期間から、就労日( )を除く					
	⑪ ⑩に記入した期間分の報酬を 支給されましたか。 または今後支給されますか。	はい ・ いいえ		⑫ ⑩で「はい」と答えた場合、 その報酬の額とその報酬支払 の基礎となった(なる)期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 円		
	自宅 - - 携帯 - -						
	昭・平・令 年 月 日						
	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで						

【出産手当金を請求される皆さまへ】

⑩「出産のために休んだ期間(請求期間)」は、出産のため労務に服さなかった期間とその日数を、公休日を含めて暦日でご記入ください。

【海外で出産される方へ】

「医師・助産師が意見を書くところ」へ直接証明をいただくことが難しいときは、同内容の項目について出産した海外の医療機関の医師または助産師から別紙(任意書式)で証明書を交付していただいでください。

証明書等が外国語のときは、翻訳者の住所・氏名・連絡先を記載した翻訳書を添付してください。

給付金振込先選択欄 ※希望する振込先に☑をご記入ください

<input type="checkbox"/>	<b>会社振込</b>	私が勤務する会社の「給付金専用口座」への振込みを希望します。
<input type="checkbox"/>	<b>個人(請求者)口座</b>	被保険者(請求者)の個人口座への振込を希望します。

個人(請求者)口座を選択した方のみ下記を記入

支 払 金 融 機 関	銀行・農協		本店	預金種別	
	信金・信組		支店	普通・当座	
	金融機関コード	店番号	(ゆうちょ銀行の場合は5ケタの通帳記号)		
	口座番号 (ゆうちょ銀行の場合 は8ケタの通帳番号)	フリガナ	口座名義		

受付日付印

マイナンバーにより申請される方は下記へ記入してください。  
 マイナンバーを記入する場合、個人番号及び本人確認をするための添付書類が必要です

※上記以外の代理人口座への振込を希望する方は「委任状」(1-別紙)に本人確認書類を添付しご提出ください。

## 2枚目 (2枚1組) 出産手当金請求書

必ず2枚1組で組合へ提出してください

※出勤簿(写)・賃金台帳(写)を添付してください。資格を喪失した後の請求期間については、事業主の証明は不要です。

(訂正がある場合は事業主が二重線で抹消し正しい内容を記入してください。事業主以外の訂正は認められません)

事業主が証明するところ	① 労務に服さなかった期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 日間 〔一部就労日があるとき〕上記期間から、就労日( )を除く					
	② ①の期間に対し賃金を支給しましたか、または今後支給しますか。	はい・いいえ	③ 給与と勤怠の締日、支給日と控除日	給与 締日	日	支給日	(当月・翌月) 日
		→「はい」の場合は②を記入		勤怠 締日	日	控除日	(当月・翌月) 日
	④ 報酬記入欄	報酬の名称	支給対象期間	支給日	支給額		⑤ (備考) その他
			月 日から 月 日	/	円		
			月 日から 月 日	/	円		
			月 日から 月 日	/	円		
		交通費 ※欠勤分が未精算のときに記入	月 日から 月 日	/	円		
		支給・控除額の算出式					
	上記のとおり相違ないことを証明します。 令和 年 月 日						
事業所所在地 〒							
事業主 ⑥ および名称							
⑦ 事業主氏名							
連絡先 ( )							

※〔医師または助産師の方へ〕⑧欄が「死産」であるとき、妊娠何週何日の死産であるかを必ずご記入ください。

(訂正がある場合は医師・助産師が二重線で抹消し正しい内容を記入してください。医師・助産師以外の訂正は認められません)

医師・助産師が意見を書くところ	⑧ 出産者氏名					
	⑨ 出産予定年月日	令和 年 月 日	⑩ 出産年月日	令和 年 月 日		
	⑪ 生産または死産の別	生産・死産(妊娠 週 日)	⑫ 出生児の数	単胎・多胎( 児)		
	上記のとおり相違ありません。 ⑬ 令和 年 月 日					
	住所(所在地) 〒					
医療機関 ⑭ 名称						
⑮ 医師氏名						
連絡先 ( )						
※医療機関の名称・所在地はゴム印(スタンプ等)を使用してください。						

社会保険労務士の提出代行者名記載欄